



セザンヌと過ごした時間 (2016)

CEZANNE ET MOI
CEZANNE AND MOI

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記 アート

製作国 フランス

色彩 Color

時間 114分

初公開日 2017/09/02

公開情報 セテラ・インターナショナル

【キャッチコピー】

それは、林檎からはじまった――

南仏プロヴァンス、そしてパリ。画家セザンヌと小説家ゾラ、名画に隠された深い友情の実話

【解説】

「モンテーニュ通りのカフェ」のダニエル・トンプソン監督が、幼なじみの画家ポール・セザンヌと小説家エミール・ゾラの数十年におよぶ友情と決別の顛末を描いたドラマ。主演は「世界でいちばん不運で幸せな私」のギヨーム・カネと「不機嫌なママにメルシィ！」のギヨーム・ガリエンヌ。

1852年、南仏エクス＝アン＝プロヴァンス。貧しい家の少年ゾラは、いじめられているところを裕福な銀行家の息子セザンヌに助けられ、ゾラはお礼にリンゴの籠を贈る。これをきっかけに2人は友情を育み、固い絆で結ばれていく。やがてゾラが詩人を目指してパリへ移ると、セザンヌも父の反対を押し切り、画家への道を決意しパリへとやって来る。しかし、なかなかアカデミーに認められず、不遇の日々を送るセザンヌ。そんなセザンヌとは対照的に、小説『居酒屋』がベストセラーとなり、作家として成功を収めたゾラ。その後もゾラは苦境のセザンヌをことあるごとに支え、2人の友情はいつまでも続いていくかに思われたが…。

【クレジット】

監督	ダニエル・トンプソン	Daniele Thompson	
製作	アルベール・コスキ	Albert Koski	
脚本	ダニエル・トンプソン	Daniele Thompson	
撮影	ジャン＝マリー・ドルージュ	Jean-Marie Dreujou	
美術	ミシェル・アベ＝ヴァニエ	Michele Abbe-Vannier	
衣装	カトリーヌ・ルテリエ	Catherine Leterrier	
編集	シルヴィ・ランドラ	Sylvie Landra	
音楽	エリック・ヌヴェー	Eric Neveux	
出演	ギヨーム・カネ	Guillaume Canet	エミール・ゾラ
	ギヨーム・ガリエンヌ	Guillaume Gallienne	ポール・セザンヌ
	アリス・ポル	Alice Pol	アレクサンドリーヌ・ゾラ
	デボラ・フランソワ	Deborah Francois	オルタンス・セザンヌ
	サビーヌ・アゼマ	Sabine Azema	アンヌ＝エリザベート・セザンヌ
	ジェラルド・メラン	Gerard Meylan	ルイ＝オーギュスト・セザンヌ
	イザベル・カンドリエ	Isabelle Candelier	エミリー・ゾラ
	フレイア・メイヴァー	Freya Mavor	ジャンヌ



ロラン・ストケル	Laurent Stocker	アンブロワーズ・ヴォラル
ピエール・イヴォン	Pierre Yvon	
ニコラ・ゴブ	Nicolas Gob	
ユーゴ・フェルナンデス	Hugo Fernandes	
ルシアン・ベルヴェス	Lucien Belves	